

規格番号	E 002-19
------	----------

避難はしご及び避難ロープ の認定実施細目



(一般財団法人日本消防設備安全センター 発行)

○ 避難はしご及び避難ロープの認定実施細目

この実施細目は、避難はしご及び避難ロープの認定を行うに際し、消防用設備等認定細則（以下「細則」という。）を補足するものである。

I 避難はしご

（型式認定等の範囲）

1 型式認定等の範囲は、次による。

- (1) 細則第3条の型式認定、細則第7条の型式変更認定及び細則第10条の軽補正の範囲は、表1による。
- (2) 表1に規定する軽補正以外の軽微な変更は、届出とし、当該届出の様式は、細則別記様式第7号に準じる。

（設備等基本設計事項）

2 細則第3条第1項第4号の設備等基本設計事項資料は、構造、部品の名称、寸法及び材質等を明らかにした次に掲げる図面等とする。

- (1) 正面図、側面図等で、主要部の名称、寸法（許容範囲記載）、材質、個数等が明記されているもの。
- (2) 各部の寸法公差は、次による。

試験項目		寸法公差	備考
長さ	全長 (m)	± 2 %	縦棒が繊維製ロープの場合
	有効長さ (m)	± 2 %	同上
縦棒	間隔 (mm)	± 10 %	同上
	形状 (mm)	ロープの太さが12mm未満の三つ打ち ± 5 % 八つ打ち及びロープの太さが12mm以上の三つ打ち + 5 % - 3 %	
横棧	間隔 (mm)	± 10 %	同上
	形状 (mm)	± 2 %	金属製の場合
突子の長さ (mm)		+ 10、- 0 mm	
強度	引張荷重×1/2kN (永久歪)	残留歪10%	縦棒が繊維製のロープ又はベルトの場合

- (3) 表示の材質、寸法及び表示内容並びに当該表示と認定証票の取付位置を明示した図書（取付位置は最下端の横棧で、防火対象物側から見て右端の位置に表示を、左端の位置に認定証票を貼付することを原則とする。）

(4) 取付要領及び操作要領説明書

(5) 構成品の組み合わせ図又は表

(6) 収納方法説明書

(7) 点検要領説明書

(8) その他

ア 繊維製のものにあつては、材料証明書

イ 溶接加工部のあるものは、公的機関の免許証の写し

ウ はしご自体を収納バンド等で収納しているものは、使用方法の表示（表示の材質、寸法、表示内容及び取付位置の図書）

(設備等明細書)

3 細則第3条第1項第5号の設備等明細書は、様式1号による。

(試験品質計画書)

4 細則第3条第1項第6号ウの試験品質計画書は、様式2号により、荷重試験装置図を添付する。

(指定試験設備)

5 細則第4条第1項及び細則第15条第1項第1号の指定試験設備は、表2による。

(型式認定等の試験方法等)

6 細則第6条の型式認定(細則第7条第4号で準用する型式変更認定を含む。)の試験項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

(1) 試験項目及び試験試料は、表3による。

(2) 試験は、表3の試料全数について行う。

(3) 試験の結果は、様式3号の型式試験記録表に記入する。

(サーベイランス及び個別認定の検査方法等)

7 細則第15条第2項のサーベイランス及び細則第19条第7項の個別認定の検査項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

(1) 検査項目及び検査試料は、表3による。

(2) 検査は、表4を用いた抜取検査により行う。

(3) すべての型式を一括抜取とすることができ、一括抜取検査を希望するときは、様式4号により申請する。

なお、一括抜取検査とした型式は、以降の検査において別のロットとすることができない。

(4) 検査の結果は、様式5号の個別検査記録表に記入する。

(5) 抜取検査における欠点は、表5による。

II 避難ロープ

(型式認定等の範囲)

1 型式認定等の範囲は、次による。

(1) 細則第3条の型式認定、細則第7条の型式変更認定及び細則第10条の軽補正の範囲は、表6による。

(2) 表6に規定する軽補正以外の軽微な変更は、届出とし、当該届出の様式は、細則別記

様式第7号に準じる。

(設備等基本設計事項)

2 細則第3条第1項第4号の設備等基本設計事項資料は、構造、部品の名称、寸法及び材質等を明らかにした次に掲げる図面等とする。

- (1) 正面図、側面図等で、主要部の名称、寸法（許容範囲記載）、材質、個数等が明記されているもの。
- (2) 表示の材質、寸法及び表示内容並びに当該表示と認定証票の取付位置を明示した図書
- (3) 取付要領及び操作要領説明書
- (4) 構成品の組み合わせ図又は表
- (5) 収納方法説明書
- (6) 保守、点検要領説明書
- (7) その他

ア ロープにあっては、材料証明書

イ 溶接加工部のあるものは、公的機関の免許証の写し

ウ ロープをバンド等で収納しているものは、使用方法の表示（表示の材質、寸法、表示内容及び取付位置の図書）

(設備等明細書)

3 細則第3条第1項第5号の設備等明細書は、様式6号による。

(試験品質計画書)

4 細則第3条第1項第6号ウの試験品質計画書は、様式2号により強度試験装置図を添付する。

(指定試験設備)

5 細則第4条第1項及び細則第15条第1項第1号の指定試験設備は、表2による。

(型式認定等の試験の方法等)

6 細則第6条の型式認定(細則第7条第4号で準用する型式変更認定を含む。)の試験項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

- (1) 試験項目及び試験試料は、表7による。
- (2) 試験は、表7の試料全数について行う。
- (3) 試験の結果は、様式7号の型式試験記録表に記入する。

(サーベイランス及び個別認定の検査の方法等)

7 細則第15条第2項のサーベイランス及び細則第19条第7項の個別認定の検査項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

- (1) 検査項目及び検査試料は、表7による。
- (2) 検査は、表4を用いた抜取検査により行う。
- (3) すべての型式を一括とすることができ、一括検査を希望するときは、様式4号により申請する。

なお、一括検査とした型式は、以降の検査において別のロットとすることができない。

- (4) 検査の結果は、様式8号の個別検査記録表に記入する。
- (5) 抜取検査における欠点は、表8による。

附 則

- 1 この認定実施細目は、平成2年5月11日から実施する。
- 2 避難はしご及び避難ロープの型式認定細則（昭和53年7月4日）及び同個別認定細則（昭和54年3月12日）は、廃止する。

附 則

この認定実施細目は、平成9年4月1日から実施する。

附 則

この細目は、平成13年4月25日から実施する。

附 則（令和元年10月1日消安セ規程第15号：工業標準化法一部改正関係）抄

この規程は、令和元年10月1日から実施する。

第2項第3号 別表（略）のうちの関係規程等（認定関係）及び（性能評定関係）のうち、品目ごとに定める実施細目の一部を次のとおり改正する。（略）

表 1

型式認定、型式変更認定及び軽補正の範囲

避難はしご

型 式 認 定	型 式 変 更 認 定	軽 補 正
1 構造の異なるもの 2 縦棒及び横棧の材質の異なるもの 3 型式変更により著しく原型と異なるもの	1 つり下げ具の構造、形状、材質及び寸法の変更 2 つり下げ具と縦棒との結合方法の変更	1 同一構造、形状、材質及び寸法で、有効長さを小とする変更 2 同一構造、形状、材質及び寸法で、縦棒の間隔を小とする変更 3 横棧の滑り止め形状の変更 4 伸張方法及び収納方法 5 繊維製品の部材購入先の製造所の変更(材料証明書添付) 6 主要部分以外の寸法公差の変更 7 主要部分以外の耐食加工法の変更 8 表示内容及び表示方法の変更
その他消防用設備等認定委員会が指定するもの		

表 2

指 定 試 験 設 備

品 名	仕 様	数 量	備考
関係法令・規程	設備等技術基準、試験基準及び判定基準、関係 J I S（産業標準化法（昭和24年法律第185号）第20条第1項の日本産業規格をいう。以下同じ。）	1 式	○ □
乱 数 表	JIS Z 9031	1 部	○ □
乾湿球温湿度計		1 個	○ □
秤 量 器		1 個	○ □
寸 法 測 定 器	ノギス、巻尺及び直尺（JIS 1級）	2 個	○ □
試 験 台	寸法試験及び強度試験ができる高さ及び幅を有するもので試料の固定器具は試料に損傷等を与えない構造のものであること	1 式	○ □
引 張 試 験 機	引張荷重の1.5倍以上	1 式	○ □
縦棒圧縮荷重試験装置 (固定はしご及び立てかけ はしご)	圧縮荷重の1.5倍以上	1 式	○
水平荷重試験装置 (立てかけはしご)	固定部の高さ約80cm、錘20kg/個（必要数を含む。）	1 式	○
横棧等分布荷重試験用治具	幅70mmの横棧の形状に応じ横棧に均等に荷重のかかる形状のもので横棧に接する面は平滑な仕上げのもの	1 式	○
ト ル ク 試 験 機	最小目盛 1N・m	1 個	○
突子の圧縮荷重試験用錘	2個の突子（横棧2箇所）に平均に荷重がかかる大きさのもの	1 式	○
引張荷重試験における安全網		1 式	○ □
動作試験用操作台	取付要領及び操作要領を満足しうるもので、試料の長さに応じた高さを有し、かつ、垂直な壁面を有するもの	1 式	○ □

- 備 考 1 ○印を付した試験設備は、避難はしごの場合を示す。
 2 □印を付した試験設備は、避難ロープの場合を示す。
 3 ○印及び□印を付した試験設備は、サーベイランスを受ける場合にも管理状況を確認する。

表 3

型式認定等の試験項目等及び個別認定等の検査項目等

避難はしご

試験項目 (検査項目)		型式認定、型式変更認定の 試料数						サーベイランス、 個別認定の試料数
		完成品				部分品		
		1	2	3	4	1	2	
1	表示試験及び自重試験	○	○					○
2	構造、形状及び材質試験	○	○					○
3	寸法試験			○	○			○
4	動作試験	○	○					◎
強 度 試 験	5 縦棒（引張荷重又は圧縮荷重）	○	○					◎
	6 縦棒（引張荷重又は圧縮荷重×1/2）			○	○			◎
	7 縦棒（立てかけはしごの水平荷重）					○	○	◎
	8 横棧（等分布荷重）					○	○	◎
	9 横棧（等分布荷重×1/2）					○	○	◎
	10 横棧（トルク）	○	○					◎
	11 つり下げ具（引張荷重）					○	○	◎
	12 突子（圧縮試験）			○	○			◎

(注) 1 表中型式認定等の○印は、実施する項目を、サーベイランス等の○印は、表4の通常検査を、◎印は、同表の特別試料検査の数を示す。

2 試験順序は、次による。

(1) 完成品試料1及び2は、試験番号1、2、4、10、5の順序で行う。

(2) 完成品試料3及び4は、試験番号3、12、6の順序で行う。

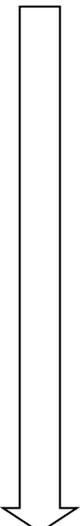
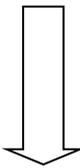
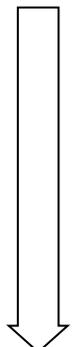
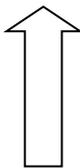
(3) 部分品試料（横棧及びつり下げ具の強度試験を行い得る大きさのもの）1及び2は、試験番号7、9、8、11の順序で行う。

3 サーベイランス又は個別認定において試験設備の機能に異常がある場合又は検査途中で故障が生じ、所定の時間内に検査が終了する見込みがないと判断される場合は、検査を打ち切る。この場合においてロットの合否の判定は、補正とする。

表4 (その1)

抜取検査の方法

(初回検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							2	0 1		0 1		1 2	
9~15	2			0 1										
16~25	3													
26~50	5			1 2										
51~90	5			2 3										
91~150	8													
151~280	13	0 1	1 2	3 4	3	0 1	0 1	1 2						
281~500	20			2 3		5 6	0 1	0 1	1 2					
501 ~1,200	32			3 4		7 8	0 1	1 2	2 3					
1,201 ~3,200	50	1 2	5 6	10 11	8	1 2		2 3		3 4				
3,201 ~10,000	80	2 3	7 8	14 15										
10,001 ~35,000	125	3 4	10 11	21 22										

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

Acは、合格判定個数を示す。

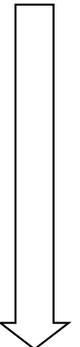
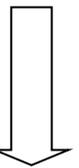
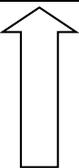
Reは、補正判定個数を示す。

ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは補正とする。

表4 (その2)

抜取検査の方法

(補正検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							3	0	1	0	1	0	1
9~15	3			0	1									
16~25	5					1	2							
26~50	8					2	3							
51~90	13	0	1	1	2	3	4	5	0	1	1	2	2	3
91~150	20			2	3	5	6							
151~280	32			3	4	7	8							
281~500	50	1	2	5	6	10	11	8	1	2	2	3	3	4
501 ~1,200	80	2	3	7	8	14	15							
1,201 ~3,200	125	3	4	10	11	21	22	13	2	3	3	4	4	5
3,201 ~10,000	200	5	6	14	15									
10,001 ~35,000	315	7	8	21	22									

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

Acは、合格判定個数を示す。

Reは、不合格判定個数を示す。

ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは不合格とする。

表5

検査項目の欠点

避難はしご

欠点 検査項目	第1欠点	第2欠点	第3欠点
構造、形状、 材質及び 寸法試験	1 縦棒、横棧及び突子の欠品 2 縦棒、横棧及びつり下げ具に亀裂又は破損があるもの	1 仕上げ面の不良 2 横棧の滑り止め装置のないもの 3 防食処理のないもの 4 強度、機能に影響のある寸法の不良 5 表示の脱落	1 表示事項の不明瞭 2 性能に影響を及ぼさない部分の防食処理の不良 3 機能に影響のない寸法の不良
動作試験	伸張できないもの	1 収納できないもの 2 伸張したとき縦棒、横棧又は突子に亀裂又は破損の生じたもの	
強度試験		縦棒、横棧、つり下げ具又は突子に亀裂又は著しい変形を生じたもの	

(注) 1 1の試料において異なる階級の欠点がある場合は、それぞれの欠点を該当する階級の欠点に繰り入れる。

2 1の試料において同一階級の欠点が2以上ある場合は、欠点を1とする。

表6

型式認定、型式変更認定及び軽補正の範囲

避難ロープ

型式認定	型式変更認定	軽補正
1 構造の異なるもの 2 ロープの材質及び呼称太さの異なるもの	1 つり下げ具の構造、形状、材質及び寸法の変更 2 つり下げ具とロープとの結合方法の変更	1 繊維製品の部材購入先の製造所の変更(材料証明書添付) 2 主要部分以外の寸法公差の変更 3 主要部分以外の耐食加工法の変更 4 伸張方法及び収納方法の変更 5 表示内容及び表示方法の変更
その他消防用設備等認定委員会が指定するもの		

表7

型式認定等の試験項目等及び個別認定等の検査項目等

避難ロープ

試験項目 (検査項目)		型式認定、型式変更 の試料数		サーベイランス、 個別認定の試料数
		1	2	
1	表示試験及び自重試験	○	○	○
2	構造、形状及び材質試験	○	○	○
3	寸法試験	○	○	○
4	動作試験	○	○	◎
強度 試験	5 ロープ	○	○	◎
	6 つり下げ具	○	○	◎
	7 滑り止め	○	○	◎

- (注) 1 表中型式認定等の○印は実施する項目を、サーベイランス等の○印は表4の通常検査を、◎印は同表の特別試料検査の数を示す。
- 2 試験順序は、試験番号1、2、3、4、7、6、5の順序で行う。
- 3 サーベイランス又は個別認定において試験設備の機能に異常がある場合又は検査途中で故障が生じ、所定の時間内に検査が終了する見込みがないと判断される場合は、検査を打ち切る。この場合においてロットの合否の判定は、補正とする。

表 8

検 査 項 目 の 欠 点

避難ロープ

欠 点 検査項目	第 1 欠 点	第 2 欠 点	第 3 欠 点
構 造、形 状、 材 質 及 び 寸 法 試 験	1 滑り止めのないもの 2 ロープ、滑り止め 又はつり下げ具に 亀裂又は破損があ るもの	1 仕上げ面の不良 2 防食処理のないもの 3 強度、機能に影響の ある寸法の不良 4 表示の脱落	1 表示事項の不明瞭 2 性能に影響を及ぼ さない部分の防食処 理の不良 3 機能に影響のない 寸法の不良
動 作 試 験	伸張できないもの	1 収納できないもの 2 伸張したときロープ 又は滑り止めに亀裂又 は破損の生じたもの	
強 度 試 験		ロープ、滑り止め又は つり下げ具に亀裂又は著 しい変形を生じたもの	

(注) 1 1の試料において異なる階級の欠点がある場合は、それぞれの欠点を該当する階級の欠点に繰り入れる。

2 1の試料において同一の階級の欠点が2以上ある場合は、欠点を1とする。

様式1号

避難はしごの明細書

申請者		種別					
				型式記号			
明細項目		つり下げはしご		立てかけはしご		固定はしご	
		構造					
収納方法							
		防火対象物固定方法					
材質		縦棒					
		横棧					
		つり下げ具					
		突子					
寸法		長さ		全長		m	
				有効長さ		m	
		縦棒		間隔		mm	
				形状		mm	
		横棧		間隔		mm	
				形状		mm	
				個数		個	
		突子		長さ		mm	
個数				個			
自重		kg		kg		kg	

様式2号 試験品質計画書

<u>試験品目の管理</u> 	<u>試験の方法</u> 	<u>試験結果のチェック</u> 									
<u>試験を実施する職員</u> 		<u>報告書</u> 									
<u>施設及び環境</u> 	<u>設備及び標準物質</u> 	<u>計量トレーサビリティと校正</u> 									
		<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3">申請者</th> </tr> <tr> <td style="width: 33%;">作成</td> <td style="width: 33%;">審査</td> <td style="width: 33%;">承認</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	申請者			作成	審査	承認			
申請者											
作成	審査	承認									
		<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="3">一般財団法人日本消防設備安全センター</th> </tr> <tr> <td style="width: 33%;">受付</td> <td style="width: 33%;">確認</td> <td style="width: 33%;">承認</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	一般財団法人日本消防設備安全センター			受付	確認	承認			
一般財団法人日本消防設備安全センター											
受付	確認	承認									

様式 3 号

避難はしご 型式（社内・立会）試験記録			試験日	年 月 日		試験立会者		印			
			試験条件	開始時	終了時						
申請者			気 候			実 施 者		印			
型式記号			気 温	℃	℃						
試験場所			湿 度	%	%						
試験項目と内容			試料番号	1	2	3	4	5	6	備 考	
			1	表示	表 示						
				自 重 kg							
2	構造	構造・形状									
3	材質										
4	寸法	長さ	全長	m							
			有効長さ	m							
		縦棒	間隔	mm							
			形状								
		横棧	間隔	mm							
			形 状								
		突子の長さ		mm							
5	動作	伸張及び収納方法									
6	強度	縦	引張荷重又は圧縮荷重		kN						
			引張荷重又は圧縮荷重 ×1/2		kN						
		棒	立てかけはしごの水平 荷重		kN						
			等分布荷重		kN						
		横 棧	等分布荷重×1/2								
			トルク		kN・m						
		つり下げ具	引張荷重	kN							
		突 子	圧縮荷重	kN							
						認 定 番 号		号			
						消防用設備等 認定委員会		判 定	合格	補正	不合格
								年 月 日	年	月	日
								委 員 長	印		
						避難器具等 専門委員会		判 定	良	保留	否
								年 月 日	年	月	日
委 員 長	印										
実 施 者	判 定	良	保留	否							

一括抜取申請書

年 月 日

一般財団法人日本消防設備安全センター

理事長 殿

申請者

住所

法人の名称

代表者の役職及び氏名

電話番号

下記の型式について、認定番号（ 号）と一括して個別検査を希望しますので、申請します。

記

設備等の種別	
認定番号	号
型式記号	
一括抜取り検査開始希望日	年 月 日

様式5号

個別（立会・社内）検査記録表			判定		合格・補正・不合格		検査年月日		年 月 日		申請者														
避難はしご	型式別	区分	記号	番号	受検数	受検総数	ロット番号		検査条件	開始時		終了時		実施者		印									
		A								天候					印										
		B								温度	℃	℃	受検場所												
		C								湿度	%	%													
検査項目・内容		試料番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20			
		採取番号 寸法等																							
1 表示	表示		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
	自重	kg	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
2 構造・形状			良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
3 材質			良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
4 寸法	長さ	全長	m	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
		有効長さ	m	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
	縦棒	間隔	mm	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
		形状		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
	横棧	間隔	mm	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
		形状		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
	突子長さ	mm	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
5 動作	伸張及び収納方法			良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
6 強度	縦棒	引張荷重又は圧縮荷重	kN	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
		引張荷重又は圧縮荷重×1/2	kN	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
		立てかけはしごの水平荷重	kN	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
	横棧	等分布荷重	kN	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
		等分布荷重×1/2	kN	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
		横棧トルク	kN・m	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
		つり下げ具	引張り荷重	kN	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否			
	突子	圧縮荷重	kN	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否				
材料試料																									
特記事項																									

様式6号

避難ロープの明細書

申請者				種別	
				型式記号	
項目		明細			
構造	収納方法				
	防火対象物固定方法				
材質	ロープ				
	つり下げ具				
	滑り止め				
寸	ロープ長さ(有効長さ)		m		
	ロープ太さ		mm		
法	滑り止め	間隔	mm		
		個数	個		
自重		kg			

様式7号

避難ロープ 型式(社内・立会)試験記録		試験日	年 月 日		立 会 者	印																																				
			開始時	終了時																																						
申請者		気 候			実 施 者																																					
型式記号		温 度	℃	℃		印																																				
試験場所		湿 度	%	%																																						
試験項目と内容		試料番号	1	2	備 考																																					
1	表 示	表 示																																								
		自 重 kg																																								
2	構 造	構造・形状																																								
3	材 質																																									
4	寸 法	ロープ長さ(有効長さ) m																																								
		ロープの太さ mm																																								
		滑り止め間隔 mm																																								
5	動 作	伸張及び収納方法																																								
6	強 度	ロープ 引張荷重 kN																																								
		つり下げ具 引張荷重 kN																																								
		滑り止め 引張荷重 kN																																								
<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td colspan="2">認 定 番 号</td> <td colspan="3">号</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">消防用設備等 認定委員会</td> <td>判 定</td> <td>合格</td> <td>補正</td> <td>不合格</td> </tr> <tr> <td>年 月 日</td> <td colspan="3">年 月 日</td> </tr> <tr> <td>委 員 長</td> <td colspan="3">印</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">避難器具等 専門委員会</td> <td>判 定</td> <td>良</td> <td>保留</td> <td>否</td> </tr> <tr> <td>年 月 日</td> <td colspan="3">年 月 日</td> </tr> <tr> <td>委 員 長</td> <td colspan="3">印</td> </tr> <tr> <td>実 施 者</td> <td>判 定</td> <td>良</td> <td>保留</td> <td>否</td> </tr> </table>							認 定 番 号		号			消防用設備等 認定委員会	判 定	合格	補正	不合格	年 月 日	年 月 日			委 員 長	印			避難器具等 専門委員会	判 定	良	保留	否	年 月 日	年 月 日			委 員 長	印			実 施 者	判 定	良	保留	否
認 定 番 号		号																																								
消防用設備等 認定委員会	判 定	合格	補正	不合格																																						
	年 月 日	年 月 日																																								
	委 員 長	印																																								
避難器具等 専門委員会	判 定	良	保留	否																																						
	年 月 日	年 月 日																																								
	委 員 長	印																																								
実 施 者	判 定	良	保留	否																																						

